

救急科領域における年間症例数およびその細目

専門研修プログラム名称: 国立病院機構仙台医療センター救急科専門研修プログラム

	本プログラム 症例区分	本プログラム 症例数合計	必要経験 症例数	募集可能 定員数
1.	心停止	325	15	21
2.	ショック	490	5	98
3.	内因性救急疾患	11563	45	256
4.	外因性救急疾患	4867	20	243
5.	小児および特殊救急	2070	6	345
6.	救急車(ドクターカー、ヘリ含む)	9044	500	18
7.	救急入院患者	5173	200	25
8.	重症救急患者	1679	20	83

注: 1.~5.は重複を認めない 7.は6.の内数 8.は7.の内数

専門研修基幹施設名称:	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター	都道府県 (コード:2桁)	4
		医療機関 コード(7桁)	8010021

	症例区分	施設の 全症例数	本プログラム 症例数
1.	心停止	141	118
2.	ショック	85	77
3.	内因性救急疾患	2698	2625
4.	外因性救急疾患	1492	1462
5.	小児および特殊救急	607	594
6.	救急車(ドクターカー、ヘリ含む)	5023	4273
7.	救急入院患者	2758	2458
8.	重症救急患者	1013	983

専門研修連携施設1:	栗原市立栗原中央病院	都道府県 (コード:2桁)	4
		医療機関 コード(7桁)	1310402

	症例区分	施設の 全症例数	本プログラム 症例数
1.	心停止	66	66
2.	ショック	215	215
3.	内因性救急疾患	2203	2203
4.	外因性救急疾患	1729	1729
5.	小児および特殊救急	351	351
6.	救急車(ドクターカー、ヘリ含む)	1728	1728
7.	救急入院患者	733	733
8.	重症救急患者	367	367

専門研修連携施設2:	気仙沼市立病院	都道府県 (コード:2桁)	4
		医療機関 コード(7桁)	510788

	症例区分	施設の 全症例数	本プログラム 症例数
1.	心停止	96	96
2.	ショック	183	183
3.	内因性救急疾患	6600	6600
4.	外因性救急疾患	1616	1616
5.	小児および特殊救急	1107	1107
6.	救急車(ドクターカー、ヘリ含む)	1943	1943
7.	救急入院患者	1532	1532
8.	重症救急患者	279	279

専門研修連携施設3:	仙台市立病院	都道府県 (コード:2桁)	4
		医療機関 コード(7桁)	5413269

	症例区分	施設の 全症例数	本プログラム 症例数
1.	心停止	174	15
2.	ショック	98	5
3.	内因性救急疾患	5905	45
4.	外因性救急疾患	6021	20
5.	小児および特殊救急	3237	6
6.	救急車(ドクターカー、ヘリ含む)	6579	500
7.	救急入院患者	2391	200
8.	重症救急患者	398	20

専門研修連携施設4:	独立行政法人国立病院機構北海道医療センター	都道府県 (コード:2桁)	01
		医療機関 コード(7桁)	8010040

	症例区分	施設の 全症例数	本プログラム 症例数
1.	心停止	150	15
2.	ショック	79	5
3.	内因性救急疾患	1257	45
4.	外因性救急疾患	288	20
5.	小児および特殊救急	184	6
6.	救急車(ドクターカー、ヘリ含む)	2373	100
7.	救急入院患者	1619	50
8.	重症救急患者	518	10

専門研修連携施設5:	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	都道府県 (コード:2桁)	13
		医療機関 コード(7桁)	8615288

	症例区分	施設の 全症例数	本プログラム 症例数
1.	心停止	355	15
2.	ショック	45	5
3.	内因性救急疾患	580	45
4.	外因性救急疾患	214	20
5.	小児および特殊救急	32	6
6.	救急車(ドクターカー、ヘリ含む)	7181	500
7.	救急入院患者	3761	200
8.	重症救急患者	1236	20